

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるか どうか

第 1614 例会

2024 年 7 月 25 日

1. 点鐘(会長)
2. ローターソング斉唱
3. 来賓紹介(副会長)
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
6. 出席報告
7. 委員会報告
8. 記念祝福
9. スマイルボックス
10. 卓話「私と少年野球」
中井正勝 様

出席報告(総数 46 人)

7/25	人	%
7/18	46 人	100%

本日の記念祝福(7 月)

無し

齋藤正史年度

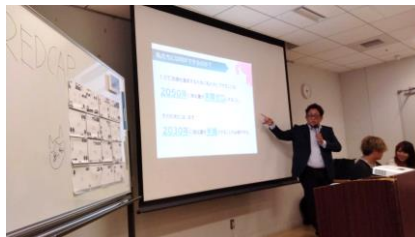
事業報告書 WEB 閲覧



■会長挨拶 鶴田 良孝 7 月 18 日



- 1、インドネシアに留学される北村夏咲さん
ローテックス市村様、地区青少年交換委員会委員長温井様、委員清水様への歓迎挨拶。留学生を受け入れるクラブとしていろいろアドバイスを頂きたいと思います。
- 2、北村夏咲さんへの激励の言葉
- 3、インターアクトメンバーが参加するゼロカーボンカードゲームに参加



地球温室効果ガスの 50%削減を目標に、ランダムに設定された 20 位の職業(電力会社、スーパー、農業、自動車業、市役所など)に就き、与えられたお金と人材・資源、コミュニティの成熟度などを考慮に入れて、それぞれの職業・業界で温室効果ガス排出量の削減を実行し、全体として地球温室効果ガスの 50%削減を目指すというものです。

最初は、個々の職業・業界の削減量を意識しながらの行動が、最期は最終目標の 50%削減に向けてみんなが協力しないとタイムリミットに間に合わないという空気に変わり、削減量を 50%以上切る事ができました。印象的だったのは、ゲームなのに「もう時間がないからみんなで協力しなければ目標達成できないよ」と言う危機感、目標達成

のために大きな声で「このカード有りませんか」と問いかけると「ここにあるから使って」と協力者が現れ目標達成に近づく、と言う事でした。現実社会も危機感や本気度で何かが変わるのでと感じました。



4、「損得」から「損徳」へ考える

生きていると、大変な事、難しい事に直面した時は、時間も掛かります。無駄に遠回りをせざるを得ない事もあります。理不尽な事も沢山あります。

「損」だなど感じる事でも真摯に向き合い行動して行く事で、人としての「徳」を積むことになるのなら、「これもまた良し」と思えます。「徳」はお金では、買えないものだからね。

5、委員長の皆さんへお願い

新年度が始まりいよいよ活動も本格化すると思いますが、事業に向けてなるべく委員会を開催し、委員会のメンバーと沢山のコミュニケーションを採って頂きたいと思っています。使命感を感じて委員長だけが頑張るのではなく、委員に相談をし、大委員長に相談をして一人でも多くのメンバーと事業を成して頂きたいのです。それを通して、お互いを理解し友情が育まれれば何よりです。

委員長一人が頑張った喜びと委員会みんなで頑張った喜びと、東クラブ全体で頑張った喜びと達成感の大きさは、当然違ってきます。そんな一年間にしていま



■■■クラブ年度テーマ■■■

誇れる東ロータークラブの
文化・事業をつくらう

ローテックス 市村真大さん



今の私があるのは、ロータリークラブの交換留学があったからです。中学三年生の時にロータリーの交換留学に応募し、高校1年生8月から高校2年生3月までアメリカのテキサスに派遣させていただきました。

8ヶ月間の中で、ロータリーの派遣学生だったからこそ体験できたことがたくさんありました。定期例会での英語での発表、他国からの派遣学生との交流、地元の高校に通いながらの生活など一般的な留学では体験出来ないことばかりでした。

このような留学生活を送ることが出来たのも一重に所沢東ロータリークラブ様のおかげだと思っています。高橋さんや当時の青少年委員会委員長であった中島さんには非常にお世話になりました。特にインターアクトクラブを設立してくれたことが本当に自分自身嬉しかったです。

インターアクトが出来たおかげで所沢高校が海外交流をするきっかけができました。

●留学中のアドバイス

SNS(Youtube、インスタ、Tiktok...etc)を見すぎると

派遣先でSNSを見てもあまりいい事はありません。むしろ、日本の友達が遊びに行っていたりする姿が目に入るので精神的に良くないです。特にYoutubeやTiktokを見てる時間が1番もったいないです。せっかく留学しているのだから向こうのテレビ番組を見たり、ホストファミリーと話してみる方が言語の習得も早まって、有意義な時間が過ごせます。

ホストファミリー、学校の友達とは積極的に絡みに行け

留学期間のほとんどの時間を一緒に過ごすことになるのがホストファミリーと学校の友人達です。彼らと日常的にコミュニケーションを取っておくことで派遣先の文化や人々の性格を知ることが出来ます。最初は、言葉が分からない、伝わらないで話すことが嫌になることもあります。(自分も留学中は、一生懸命話したのにWhat?の一言で返された時は本当に焦るし、話したくないなと思うこともありました)

それでも3ヶ月もすれば、人間は環境に適応してコミュニケーションは取れるようになります。なので自信を持って外国語を話して下さい。

派遣国でしか出来ないことをしろ！

ロータリーの派遣期間は約10ヶ月、日数にすれば300日です。派遣前は長いと感じるかもしれませんが、過ごしてみれば一瞬です。1日1日が日本にいるときよりも早く過ぎると思いません。この限られた時間で何をするかで帰国後の自分の将来にこの経験が活かせるのか、ただの思い出になるのかが決まります。

もちろん楽しむことも忘れずに留学派遣先でたくさんを経験してきて欲しいと思います。

◆ニコニコボックス 第1613回例会 7月11日

鶴田 良孝 夏咲さん、交換留学生としてインドネシアへ、一年間長いですが、健康に気を付けて楽しく過ごしてください。

三木 由紀郎 市村さん、温井さん、清水さん、本日はありがとうございます。北村夏咲さん、健康第一で有意義に留学して来てください。土産話待っています。

奥村 稔 北村さん、市村さん、青少年交換委員会温井委員長、清水委員、本日はディスコースご協力ありがとうございます。

梶山 虎雄 前回の例会で頂いたジャガイモとても美味しいかったです。東クラブ農園産、初めて食べてびっくりしました。こんな美味しい野菜を造るなんて凄い！若い会員が活躍しているのがとても嬉しく思います。

齊藤 栄二 今年度初めての夜間例会にニコニコです。皆さんで楽しみましょう。



杉山 俊一 鶴田三木年度スタート、おめでとうございます。今年度も素晴らしい一年になるよう、がんばります。

本日合計 7,000 円 累計額 104,000 円

◆インターアクトクラブ例会 7月11日



例会日	当番	プログラム
7/25 木	中島	卓話「私と少年野球」中井正勝 様
8/1 木	野藤	クラブフォーラム「会員増強」
8/8 木		8/6(火) 例会振替 市内5クラブ合同市長卓話
8/15 木		休会
8/22 木		8/24(土) 例会振替 納涼会
8/29 木	土方	卓話「所沢について」扇原淳 様